

金沢市都市計画 マスタープラン

都市計画に関する基本的な方針

KANAZAWA
CITY PLANNING
MASTER PLAN

2019

概要版

金沢市

全体構想

都市の将来像

人口減少社会においても持続的な発展を続けるまちとするため、都市づくりの目標を「基本方針」として、以下の「都市の将来像」の実現を目指します。

市民とともに つくりあげる
持続的に成長する成熟都市

本計画における
目標年次および想定人口
◎ 目標年次:2035年
◎ 想定人口:462,000人
平成27年10月1日現在:465,699人

基本方針

市民が主役の持続可能なまちづくり

金沢らしい資産を守り・磨き上げ・活かすことで、成長・発展していく
交流拠点都市の形成

藩政期から培われてきた歴史や伝統、学術、文化などの資産を守り、磨き高めるとともに、その資産を活かした新たな価値を創造し続けることで、持続的に成長・発展する交流拠点都市の形成を目指します。

中心市街地を核とした都市機能の集積と
公共交通重要路線沿線へ居住が誘導された
集約都市(軸線強化型都市構造)の形成

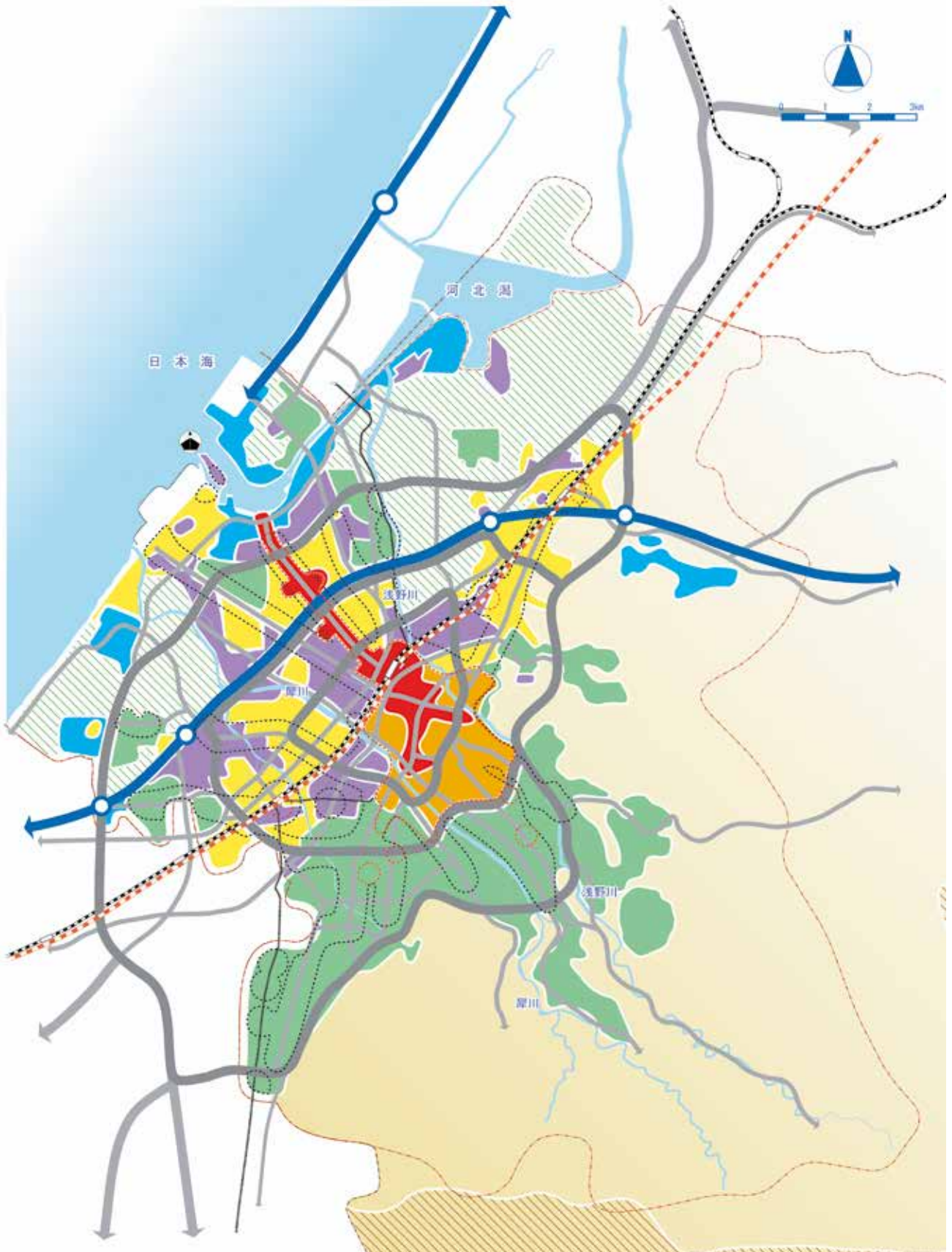
市街地の拡大は原則として行わないものとし、中心市街地を核として、居住や商業・業務などの公共交通重要路線を軸として、その沿線や地域・生活拠点に居住や各種施設を誘導することで、集約都市(軸線強化型都市構造)の形成を目指します。

都市と良好な農林業・自然環境との共生によって、
市民誰もが安全で快適に暮らし働ける
環境共生都市の形成

市街地を取り巻く田園地域・中山間地域では、潤いある自然環境の保全や農林業の持続的な振興とともに、地域交流拠点の形成を促すことなどにより、集落機能の維持を図ります。

土砂災害対策の強化などにより、国土の保全を図ることで、全ての市民が安全・安心に暮らせる環境共生都市の形成を目指します。

土地利用の方針



住宅地



中心市街地地区

中心市街地活性化基本計画
における区域の住宅地



住宅専用地区

低層を中心にした
住宅専用の地区



一般住宅地区

住宅を中心にその他の施設と
調和・共存する地区

中心商業・業務地区



主に都心軸沿いで
金沢市の商業、流通業務機能
の集積を図る地区

工業地



生産機能地区

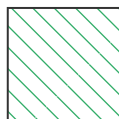
計画的に整備された工業地で
産業の集積を図る地区



産業地区

住環境と産業の調和を
図る地区

農業環境保全活用地区



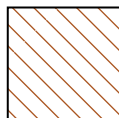
市街化を抑制しながら
農地の保全を図る地区

自然環境共存地区



中山間地や市街地と中山間地に
囲まれた地区で人々の営みと
自然環境との共存を図る地区

自然環境保全地区



山間地において
自然環境の保全を図る地区

集約都市形成計画

..... 居住誘導区域

..... 都市機能誘導区域

広域交通ネットワーク軸

■■■■ 鉄道（JR北陸本線・IRいしかわ鉄道線）

■■■■ 北陸新幹線

■■■■ 自動車専用道路

都市内交通ネットワーク軸

■■■■ 主要な幹線道路

■■■■ 環状道路

■■■■ 鉄道（北陸鉄道）

全体構想

施設整備等の方針

市街地整備の方針

交通施設等整備の方針

公園緑地整備の方針

農地と森林の整備、保全、活用の方針

都市環境・景観形成の方針

安全安心な都市づくりの方針

供給処理施設整備の方針

公共公益施設整備の方針

市民参加・協働のまちづくり方針

市街地整備：市街地基盤づくり

- 金沢港の拠点機能の向上
- 生産機能基盤の充実と新産業創出基盤の整備
- 空き家、空き地の利活用による移住・定住の促進
- 木造密集市街地の環境向上

交通施設等整備：交通体系づくり

- 公共交通ネットワークの充実
- 公共交通・歩行者・自転車優先のまちづくりの推進
- 3環状道路の整備推進と幹線道路ネットワークの構築
- インフラ施設の長寿命化と安全性の向上

公園緑地整備：憩いの場づくり

- 斜面緑地などの地形が生み出す緑の保全・活用
- 金沢城公園、兼六園など金沢市を象徴する公園の歴史・文化を活かした機能の充実
- 身近な憩いの場となる公園や緑道の計画的な配置
- 市民・事業者・行政の協働による身近な公園の整備・管理・運営の強化

農地と森林の整備、保全、活用：農林基盤づくり

- 農地や森林の必要な整備や保全・活用策の推進
- 集落環境の維持・再生、新たな担い手の育成・確保

都市環境・景観形成：

自然と歴史を活かした景観づくり

- 丘陵や台地、河川など都市の骨格を形成する自然環境の保全
- 歴史的風致の維持向上と文化的景観の保全

安全安心な都市づくり：

安全安心な環境づくり

- 災害予防に向けたハード・ソフト対策の充実による災害に強いまちづくり
- 自主防災組織の充実と防災意識の向上による防災体制の強化
- 空き家などの適正な管理の推進

供給処理施設整備：

生活基盤づくり

- 供給処理施設の総合的かつ計画的な維持管理による持続的かつ安定的な市民サービスの提供

公共公益施設整備：

市民生活を支える施設づくり

- 公共施設の計画的な整備・更新による施設の安全性の確保や快適な市民サービスの提供

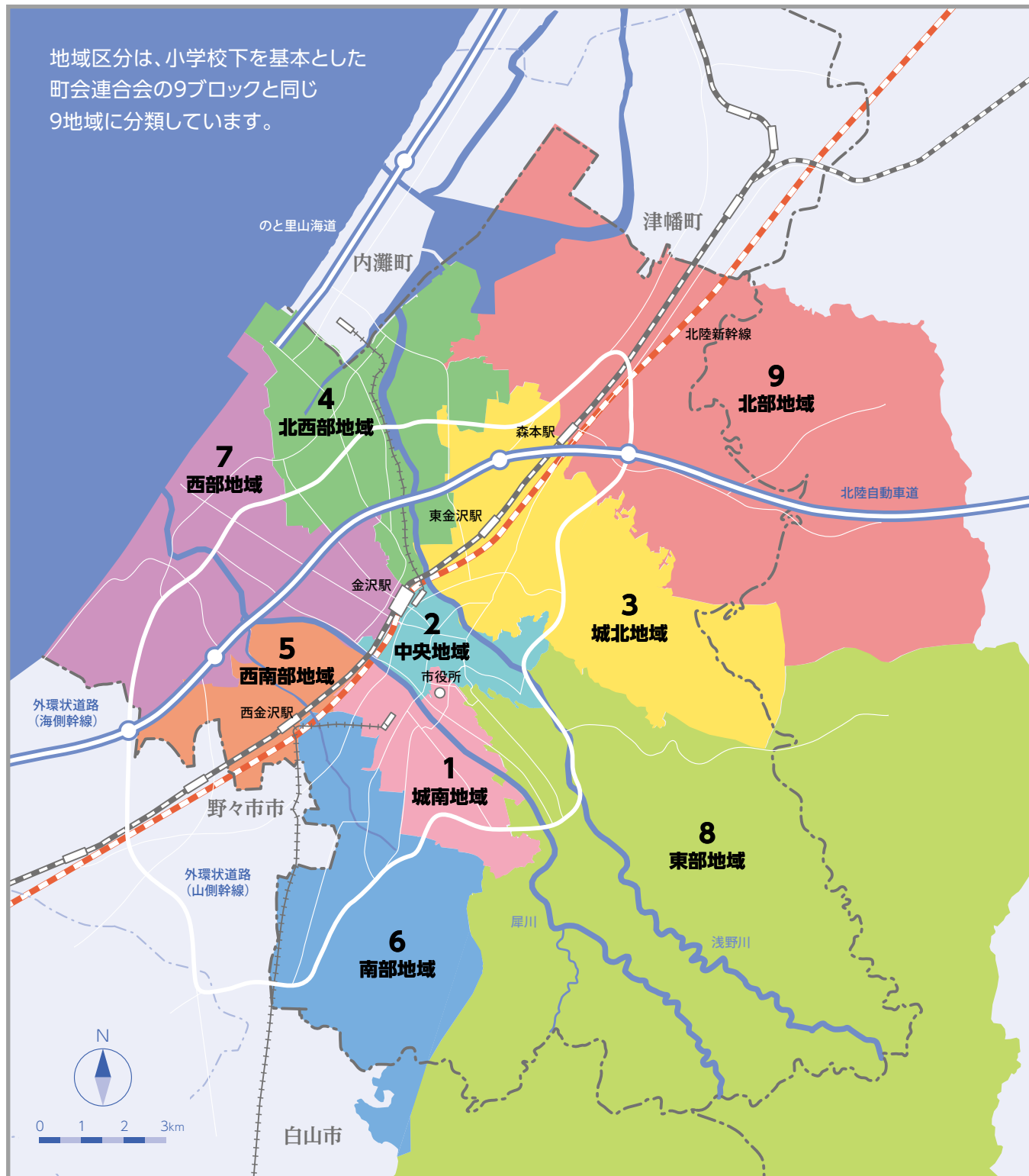
市民参加・協働のまちづくり

- 地域コミュニティの醸成
- まちづくりの担い手の育成と市民活動や組織への支援
- 市民・NPO・学生・行政など協働によるまちづくりの推進

地域別構想

地域区分

地域区分は、小学校下を基本とした町会連合会の9ブロックと同じ9地域に分類しています。



『犀川の清らかな流れと特色ある地形を舞台とした歴史と文化が薫る良好な住環境のまち』

校下(地区)名:野町・弥生・中村町・十一屋・泉野・長坂台・新堅町・菊川

にし茶屋街や寺町寺院群などの歴史文化資産の保全、野田山を背景に寺町台を舞台とした良好な住環境の維持

中心市街地地区および中心商業・業務地区における多様な都市機能の誘導、金澤町家の活用などによる賑わいと活力のある市街地の形成

公共交通重要路線沿線を中心としたパーク・アンド・ライドの推進、バス専用レーン拡充など利便性向上によるマイカーから公共交通への利用転換の推進

いしかわ四高記念公園の市民の憩いの場およびイベント開催など交流の場としての利用促進

金沢の質の高い重層的な建築文化の魅力を発信する台口古郎・吉生記念金沢建築館の整備

寺町台重要伝統的建造物群保存地区の歴史的建造物の保存、無電柱化の推進

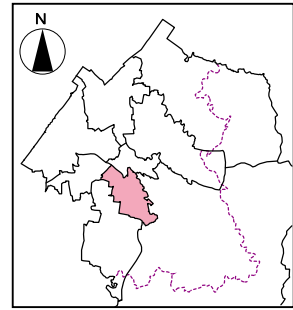
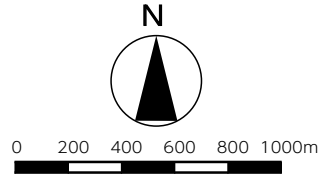
西インター大通りにおける良好な沿道景観の形成

森山有松線の着実な整備による都市内道路ネットワークの構築

野町駅における乗り継ぎ環境の向上など、都心部への円滑でわかりやすい移動の確保に向けた交通結節機能の強化

生活拠点での日常的に必要な買い物ができる商業機能の維持、生活利便性の確保

大乗寺丘陵公園の市民や来訪者の憩い、交流の場となる緑の拠点としての維持・充実



凡例(図面)

【土地利用区分】

- 中心市街地地区
- 住宅専用地区
- 一般住宅地区
- 中心商業・業務地区
- 産業地区
- 沿道活用地区(市街地)
- 自然環境共存地区

【その他】

- 主な公園緑地
- 緑のネットワーク
- 環状道路
- 主な道路
- 都心軸
- 主な施設
- 地域界

【公共交通重要路線】

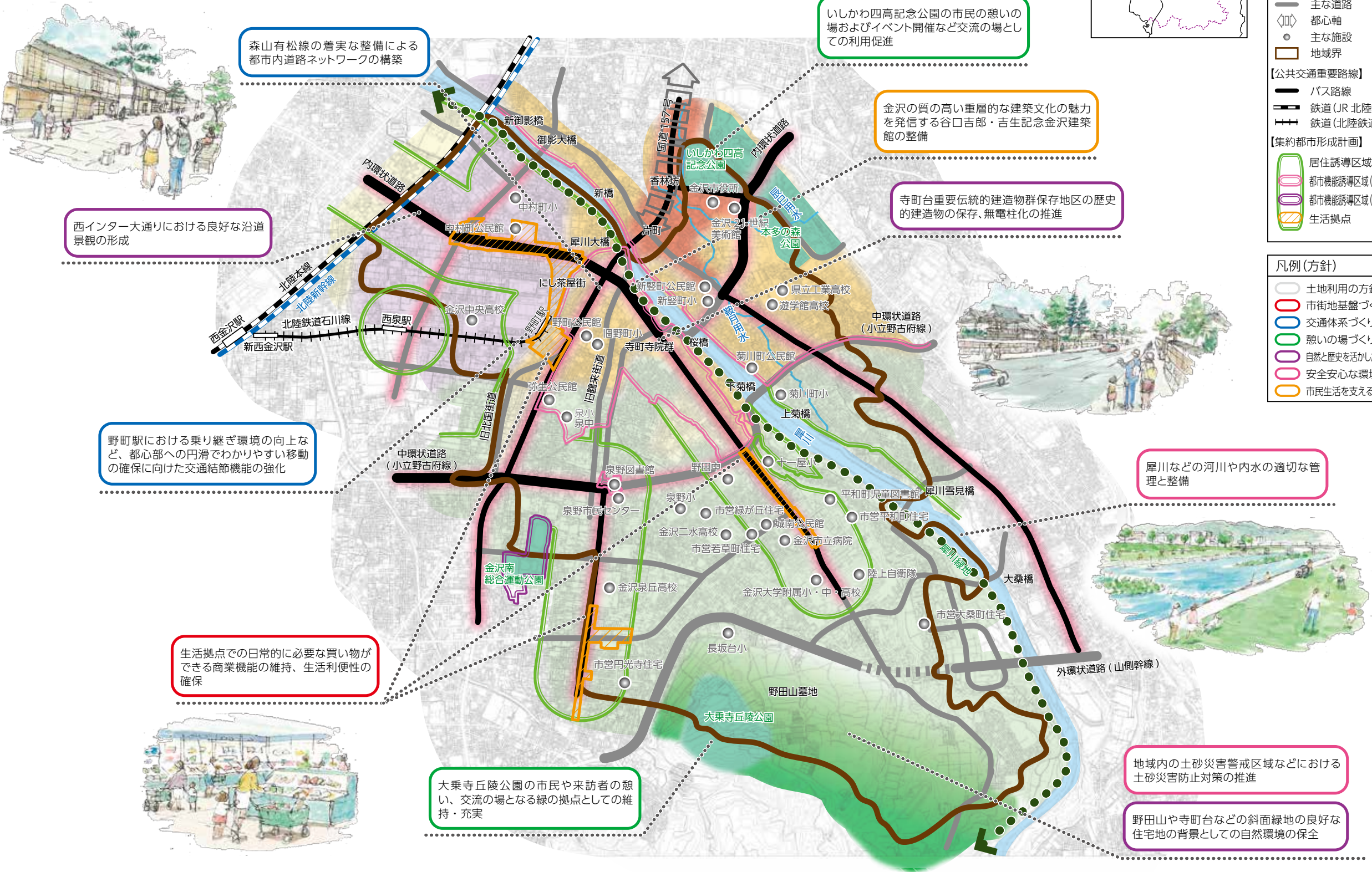
- バス路線
- 鉄道(JR北陸本線)
- 鉄道(北陸鉄道)

【集約都市形成計画】

- 居住誘導区域
- 都市機能誘導区域(都心拠点)
- 都市機能誘導区域(特定機能地区)
- 生活拠点

凡例(方針)

- 土地利用の方針
- 市街地基盤づくり
- 交通体系づくり
- 憩いの場づくり
- 自然と歴史を活かした景観づくり
- 安全安心な環境づくり
- 市民生活を支える施設づくり



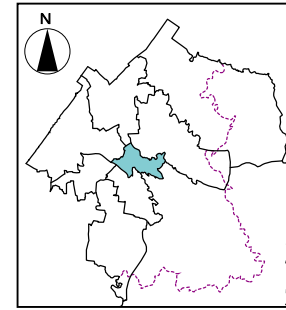
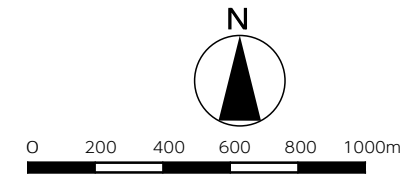
犀川などの河川や内水の適切な管理と整備

地域内の土砂災害警戒区域などにおける土砂災害防止対策の推進

野田山や寺町台などの斜面緑地の良好な住宅地の背景としての自然環境の保全

『伝統環境と近代的都市環境が調和した 美しく品格ある歴史都市金沢の都心』

校下(地区)名:材木・味噌蔵・長町・松ヶ枝・長土堀・芳齋・此花・瓢箪



- 凡例(図面)
- 【土地利用区分】
- 中心市街地地区
 - 住宅専用地区
 - 一般住宅地区
 - 中心商業・業務地区
 - 産業地区
 - 沿道活用地区(市街地)
 - 自然環境共存地区
- 【その他】
- 主な公園緑地
 - 緑のネットワーク
 - 環状道路
 - 主要道路
 - 都心軸
 - 主な施設
 - 地域界
- 【公共交通重要路線】
- バス路線
 - 鉄道(北陸本線・IRいしかわ鉄道線)
 - 鉄道(北陸鉄道)
- 【集約都市形成計画】
- 居住誘導区域
 - 都市機能誘導区域(都心視点)
- 凡例(方針)
- 土地利用の方針
 - 市街地基盤づくり
 - 交通体系づくり
 - 憩いの場づくり
 - 自然と歴史を活かした景観づくり
 - 安全安心な環境づくり

主計町茶屋街や長町武家屋敷跡などの歴史文化資産の保全、伝統と近代が調和した良好な環境の維持

中心市街地地区および中心商業・業務地区における多様な都市機能の誘導、金澤町家の活用などによる賑わいと活力のある市街地の形成

中島大橋(都市計画道路鳴和三日市線)の架替による都市内交通の円滑化

乗り継ぎ環境の向上など、都心部への円滑でわかりやすい移動の確保に向けた交通結節機能の強化

金石街道線の着実な整備による都市内道路ネットワークの構築

主計町重要伝統的建造物群保存地区の歴史的建造物の保存

既存公共交通の利用促進や市民意識の醸成を図るとともに、新しい交通システムの導入検討に向けた環境整備

都市生活の利便性を確保し賑わいを高める商業・業務や歴史・文化など多様な機能の集積

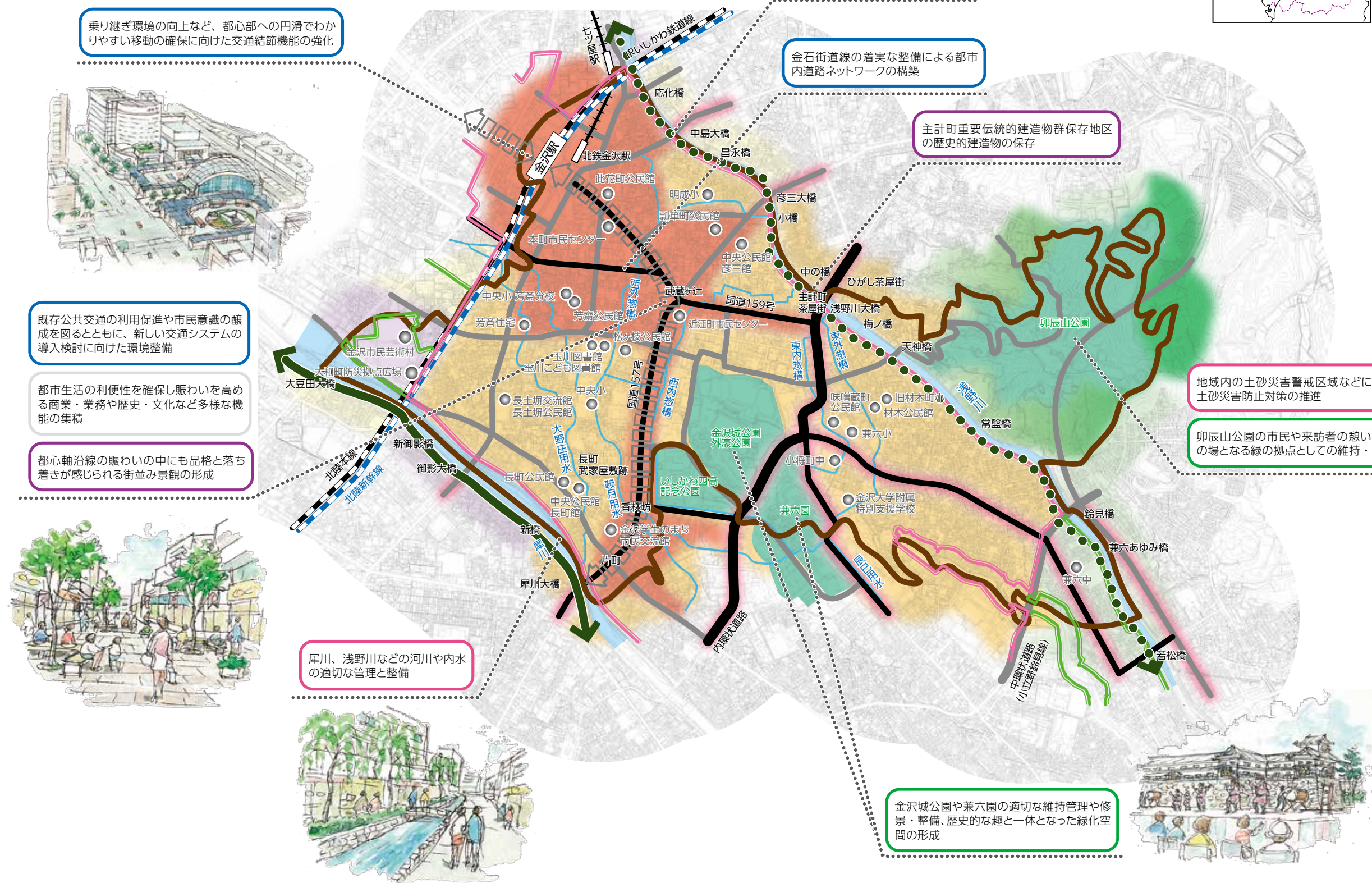
都心軸沿線の賑わいの中にも品格と落ち着いた着きを感じられる街並み景観の形成

地域内の土砂災害警戒区域などにおける土砂災害防止対策の推進

卯辰山公園の市民や来訪者の憩い、交流の場となる緑の拠点としての維持・充実

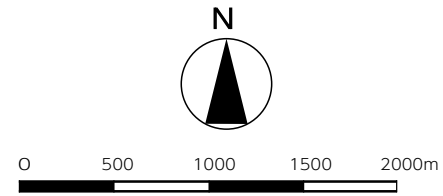
犀川、浅野川などの河川や内水の適切な管理と整備

金沢城公園や兼六園の適切な維持管理や修景・整備、歴史的な趣と一体となった緑化空間の形成



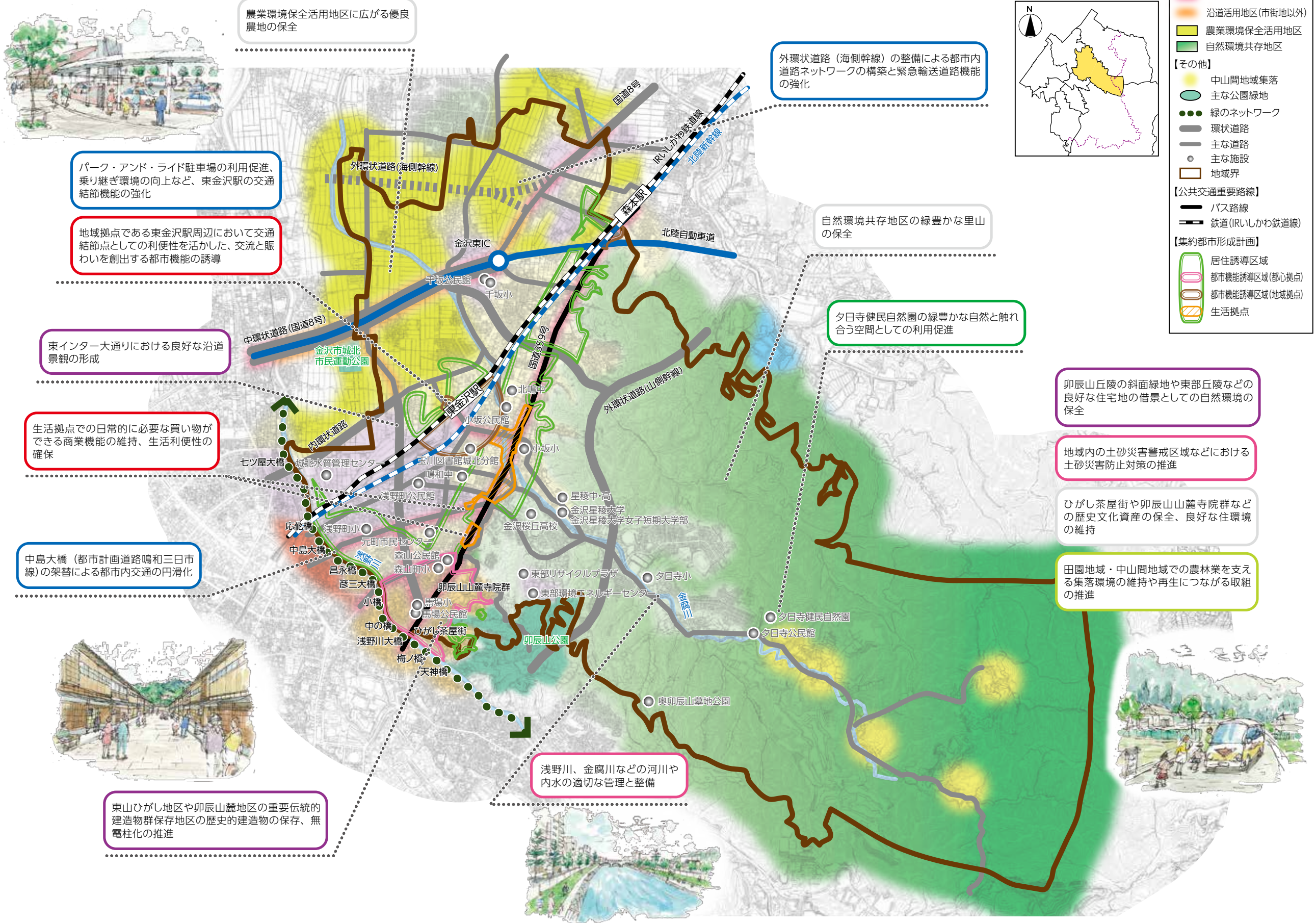
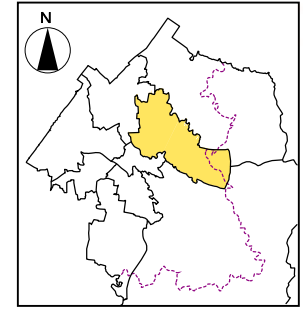
『田園や里山の自然に抱かれた 良好な住宅地と歴史的な街並みが調和するまち』

校下(地区)名:馬場・浅野町・森山・小坂・千坂・夕日寺



凡例(方針)	
○	土地利用の方針
○	市街地基盤づくり
○	交通体系づくり
○	憩いの場づくり
○	農林基盤づくり
○	自然と歴史を活かした景観づくり
○	安全安心な環境づくり

凡例(図面)	
【土地利用区分】	
■	中心市街地地区
■	住宅専用地区
■	一般住宅地区
■	中心商業・業務地区
■	生産機能地区
■	産業地区
■	沿道活用地区(市街地)
■	沿道活用地区(市街地以外)
■	農業環境保全活用地区
■	自然環境共存地区
【その他】	
●	中山間地域集落
○	主な公園緑地
●●●	緑のネットワーク
—	環状道路
—	主な道路
○	主な施設
□	地域界
【公共交通重要路線】	
—	バス路線
—	鉄道(IRIしかわ鉄道線)
【集約都市形成計画】	
○	居住誘導区域
○	都市機能誘導区域(都心拠点)
○	都市機能誘導区域(地域拠点)
○	生活拠点



農業環境保全活用地区に広がる優良農地の保全

外環状道路(海側幹線)の整備による都市内道路ネットワークの構築と緊急輸送道路機能の強化

パーク・アンド・ライド駐車場の利用促進、乗り継ぎ環境の向上など、東金沢駅の交通結節機能の強化

地域拠点である東金沢駅周辺において交通結節点としての利便性を活かした、交流と賑わいを創出する都市機能の誘導

自然環境共存地区の緑豊かな里山の保全

東インター大通りにおける良好な沿道景観の形成

夕日寺健民自然園の緑豊かな自然と触れ合う空間としての利用促進

生活拠点での日常的に必要な買い物ができる商業機能の維持、生活利便性の確保

卯辰山丘陵の斜面緑地や東部丘陵などの良好な住宅地の借景としての自然環境の保全

地域内の土砂災害警戒区域などにおける土砂災害防止対策の推進

中島大橋(都市計画道路鳴和三日市線)の架替による都市内交通の円滑化

ひがし茶屋街や卯辰山山麓寺院群などの歴史文化資産の保全、良好な住環境の維持

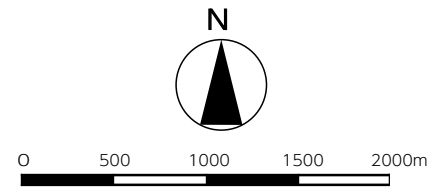
田園地域・中山間地域での農林業を支える集落環境の維持や再生につながる取組の推進

東山ひがし地区や卯辰山麓地区の重要伝統的建造物群保存地区の歴史的建造物の保存、無電柱化の推進

浅野川、金腐川などの河川や内水の適切な管理と整備

『豊かな田園風景と憩いある住環境が調和し、 港の賑わいと産業の活力あふれるまち』

校下(地区)名: 諸江・浅野川・鞍月・栗崎・川北・大浦



凡例(図面)

- 【土地利用区分】
- 住宅専用地区
 - 一般住宅地区
 - 中心商業・業務地区
 - 生産機能地区
 - 産業地区
 - 沿道活用地区(市街地)
 - 沿道活用地区(市街地以外)
 - 農業環境保全活用地区
- 【その他】
- 主な公園緑地
 - 緑のネットワーク
 - 環状道路
 - 主な道路
 - 都心軸
 - 主な施設
 - 地域界
- 【公共交通重要路線】
- バス路線
 - 鉄道(IRいしかわ鉄道線)
 - 鉄道(北陸鉄道)
- 【集約都市形成計画】
- 居住誘導区域
 - 都市機能誘導区域(都心拠点)
 - 生活拠点

凡例(方針)

- 土地利用の方針
- 市街地基盤づくり
- 交通体系づくり
- 憩いの場づくり
- 農林基盤づくり
- 自然と歴史を活かした景観づくり
- 安全安心な環境づくり

田園地域での農業を支える集落環境の維持や再生につながる取組の推進



金沢港周辺における海の玄関口にふさわしい魅力ある景観形成

金沢港における物流・交流拠点としての機能強化、クルーズターミナルを核とした賑わいの創出

こなん水辺公園の市民や来訪者のスポーツ・レクリエーションや憩い、交流の場となる緑の拠点としての維持・充実



農業環境保全活用地区に広がる優良農地と良好な田園風景の保全



外環状道路(海側幹線)の整備による都市内道路ネットワークの構築と緊急輸送道路機能の強化

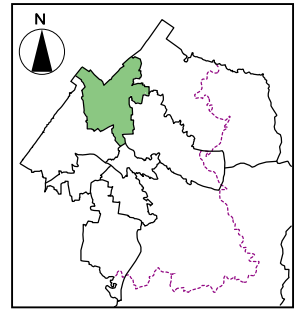
浅野川、大野川、大宮川などの河川や内水の適切な管理と整備

金沢城北市民運動公園の市民や来訪者のスポーツ・レクリエーションや憩い、交流の場となる緑の拠点としての維持・充実

石川県立中央病院周辺における病院機能を活かした医療・福祉・健康施設を配置するための市街地基盤整備の推進

都心軸沿いの中心商業・業務地区における商業・流通・業務機能の誘導

生活拠点での日常的に必要な買い物ができる商業機能の維持、生活利便性の確保



『西金沢駅の交通結節機能を活かした住環境と産業が調和するまち』

校下(地区)名:米丸・新神田・押野・西南部・三和

地域内の公園緑地の維持管理の推進、身近な憩いの場としての継承

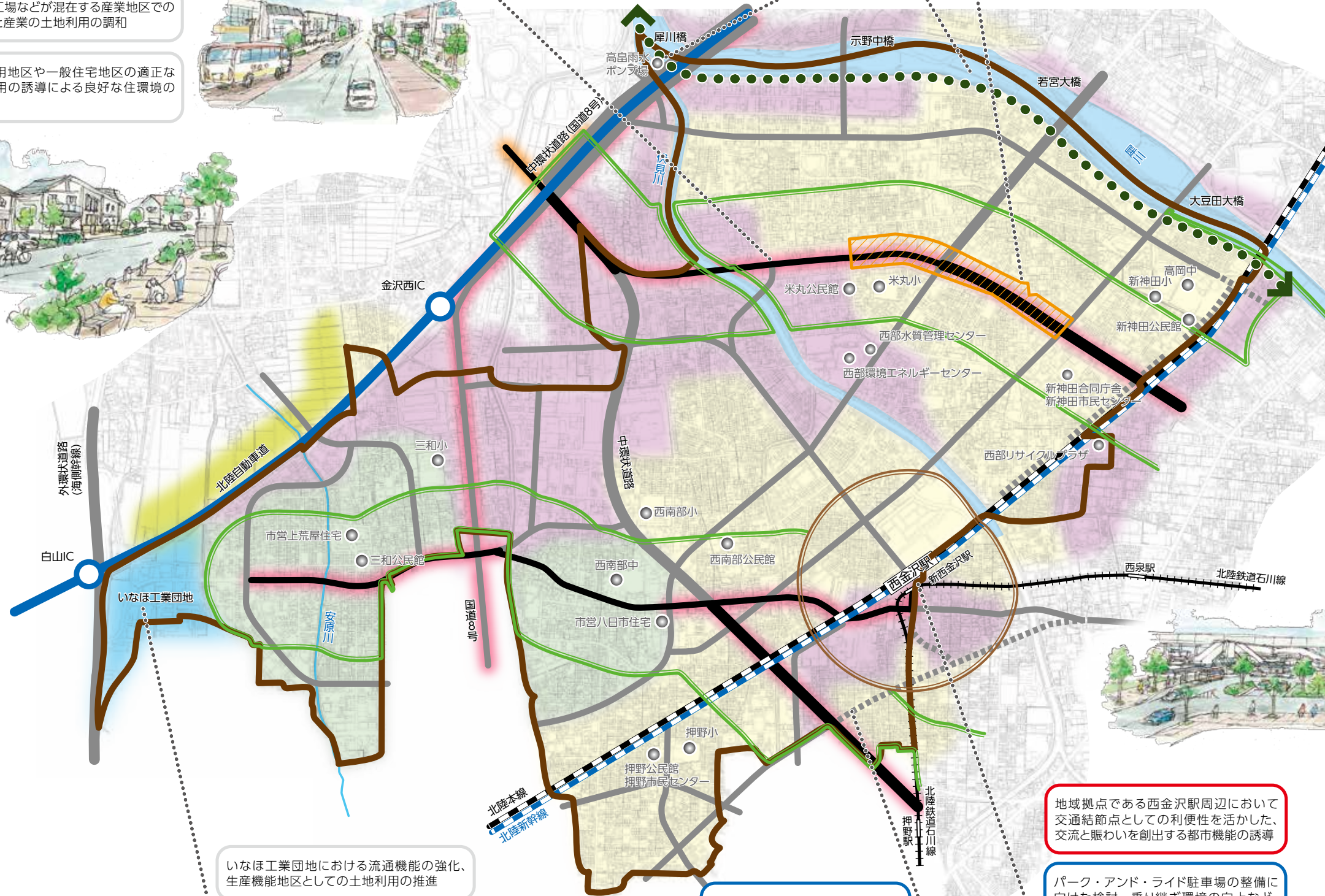
住宅や工場などが混在する産業地区での住環境と産業の土地利用の調和

住宅専用地区や一般住宅地区の適正な土地利用の誘導による良好な住環境の維持

西インター大通りにおける良好な沿道景観の形成

犀川、伏見川、安原川などの河川や内水の適切な管理と整備、ポンプ場や水防施設の適切な維持管理

生活拠点での日常的に必要な買い物ができる商業機能の維持、生活利便性の確保

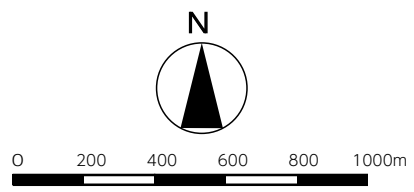


いなほ工業団地における流通機能の強化、生産機能地区としての土地利用の推進

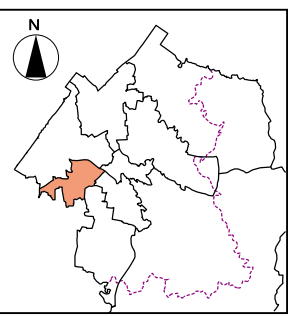
将来の交通需要に応じた泉野々市線の整備による都市内道路ネットワークの構築

地域拠点である西金沢駅周辺において交通結節点としての利便性を活かした、交流と賑わいを創出する都市機能の誘導

パーク・アンド・ライド駐車場の整備に向けた検討、乗り継ぎ環境の向上など、西金沢駅の交通結節機能の強化

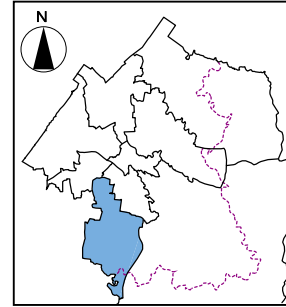
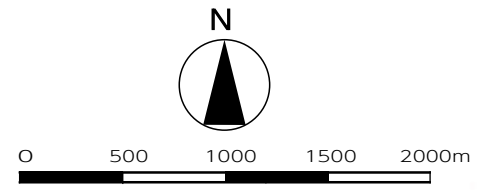


凡例(図面)	
【土地利用区分】	
	住宅専用地区
	一般住宅地区
	生産機能地区
	産業地区
	沿道活用地区(市街地)
	沿道活用地区(市街地以外)
	農業環境保全活用地区
【その他】	
	緑のネットワーク
	環状道路
	主な道路
	主な施設
	地域界
【公共交通重要路線】	
	バス路線
	鉄道(JR北陸本線)
	鉄道(北陸鉄道)
【集約都市形成計画】	
	居住誘導区域
	都市機能誘導区域(地域拠点)
	生活拠点
凡例(方針)	
	土地利用の方針
	市街地基盤づくり
	交通体系づくり
	憩いの場づくり
	自然と歴史を活かした景観づくり
	安全安心な環境づくり



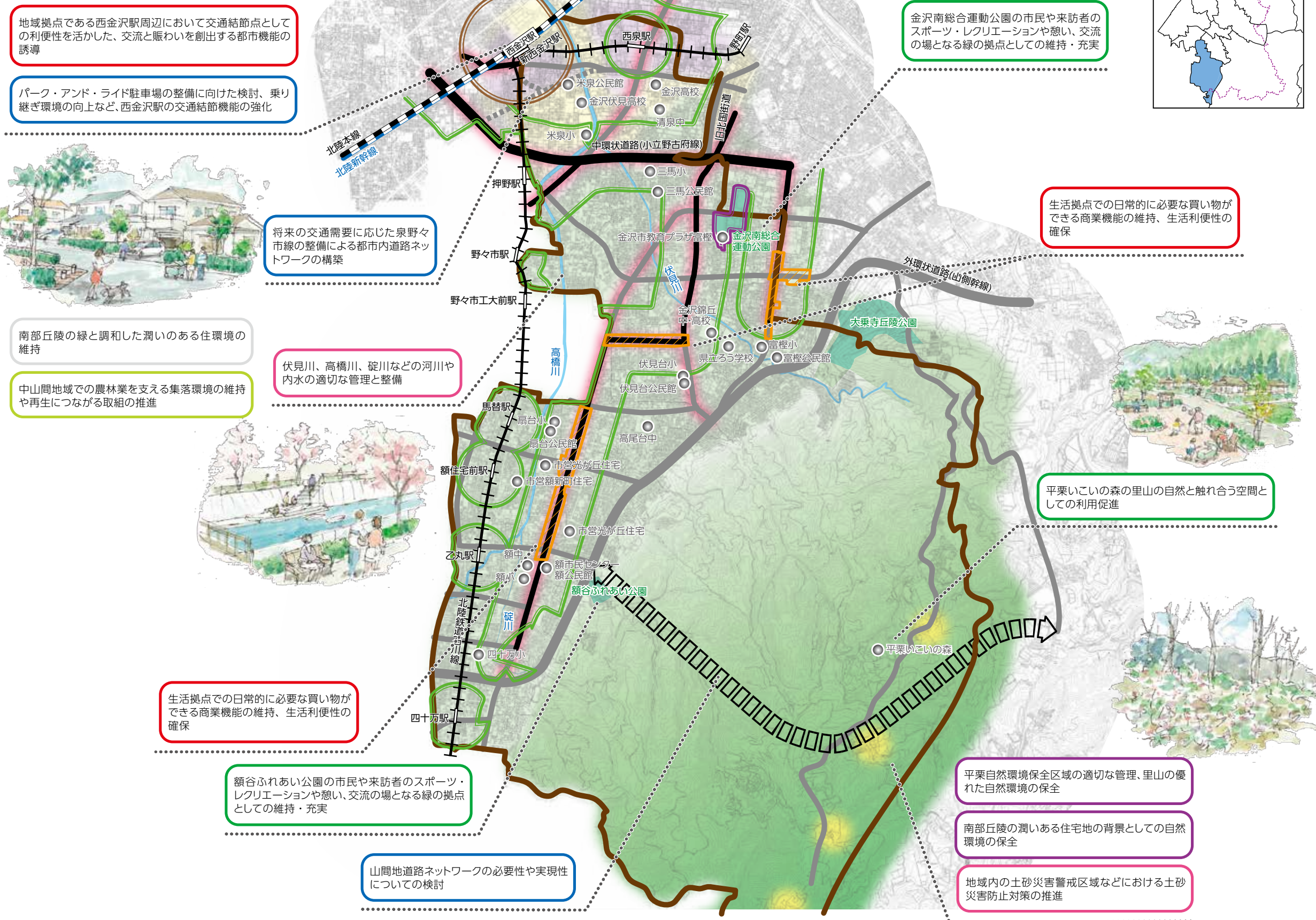
『交通便利性を活かした 南部丘陵の裾野に広がる潤いあるまち』

校下(地区)名:三馬・米泉・富樫・伏見台・額・四十万・扇台



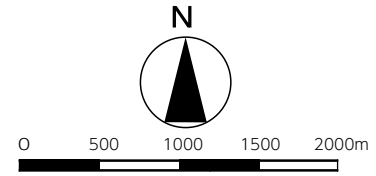
凡例(図面)	
【土地利用区分】	
	住宅専用地区
	一般住宅地区
	産業地区
	沿道活用地区(市街地)
	自然環境共存地区
【その他】	
	中山間地域集落
	主な公園緑地
	環状道路
	主な道路
	山間地道路ネットワーク
	主な施設
	地域界
【公共交通重要路線】	
	バス路線
	鉄道(JR北陸本線)
	鉄道(北陸鉄道)
【集約都市形成計画】	
	居住誘導区域
	都市機能誘導区域(地域拠点)
	都市機能誘導区域(特定機能地区)
	生活拠点

凡例(方針)	
	土地利用の方針
	市街地基盤づくり
	交通体系づくり
	憩いの場づくり
	農林基盤づくり
	自然と歴史を活かした景観づくり
	安全安心な環境づくり

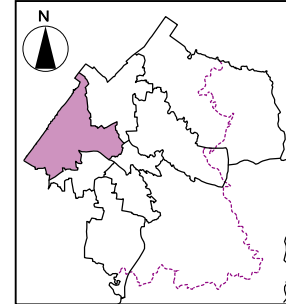


『都市近郊農業と居住・産業が調和した 歴史と近代が共存する活力あるまち』

校下(地区)名:長田町・戸板・西・二塚・安原・大徳・金石町・大野町



凡例(図面)	
【土地利用区分】	
	住宅専用地区
	一般住宅地区
	中心商業・業務地区
	生産機能地区
	産業地区
	沿道活用地区(市街地)
	沿道活用地区(市街地以外)
	農業環境保全活用地区
	自然環境共存地区
【その他】	
	主な公園緑地
	緑のネットワーク
	環状道路
	主な道路
	都心軸
	主な施設
	地域界
【公共交通重要路線】	
	バス路線
	鉄道(JR北陸本線)
【集約都市形成計画】	
	居住誘導区域
	都市機能誘導区域(都心拠点)
	生活拠点
凡例(方針)	
	土地利用の方針
	市街地基盤づくり
	交通体系づくり
	憩いの場づくり
	農林基盤づくり
	自然と歴史を活かした景観づくり
	安全安心な環境づくり
	市民生活を支える施設づくり



住宅や工場などが混在する産業地区の特別用途地区などの活用による住環境と産業の調和のとれた土地利用

田園地域での農業を支える集落環境の維持や再生につながる取組の推進

生活拠点での日常的に必要な買い物ができる商業機能の維持、生活利便性の確保

公共交通重要路線沿線を中心としたパーク・アンド・ライドの推進やバス専用レーンの拡充など利便性向上によるマイカーから公共交通への利用転換の推進

こまちなみ保存区域(金石、大野町)などの歴史的街並みの保全とその周辺での適切な景観誘導

金沢港では、物流・交流拠点としての機能強化及び金石・大野地区との回遊性向上による歴史文化資産を活かした賑わいの創出

西部緑道の多様なレクリエーションや交流などを促すネットワークとしての保全・活用

老朽化する金沢市中央卸売市場及び公設花き地方卸売市場の今後のあり方検討、市場機能の確保

都心軸沿いの中心商業・業務地区における商業・流通・業務機能の誘導

金沢駅西広場周辺の民間活力による商業・業務機能の誘導、広場と一体となった歩行空間の整備などによる賑わいの創出

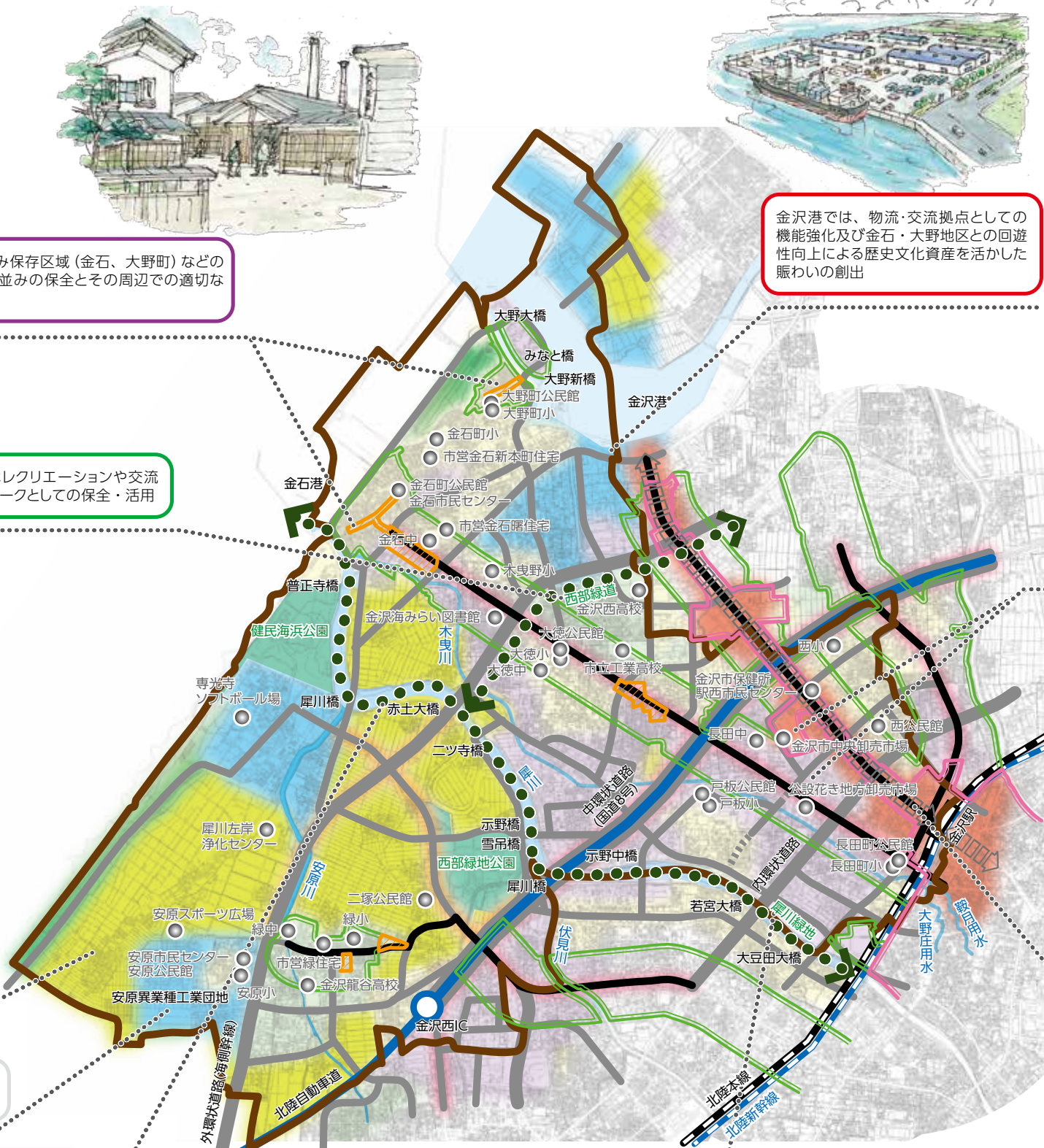


農業環境保全活用地区に広がる優良農地と良好な田園風景の保全

安原異業種工業団地における生産機能地区としての土地利用の推進

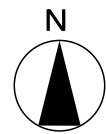
犀川、安原川などの河川や内水の適切な管理と整備

犀川緑地の多様なレクリエーションや交流などを促すネットワークとしての保全・活用



『癒し・憩い・若さにあふれる里山の自然と共生するまち』

校下(地区)名:小立野・崎浦・内川・犀川・湯涌・田上・東浅川・俵・医王山



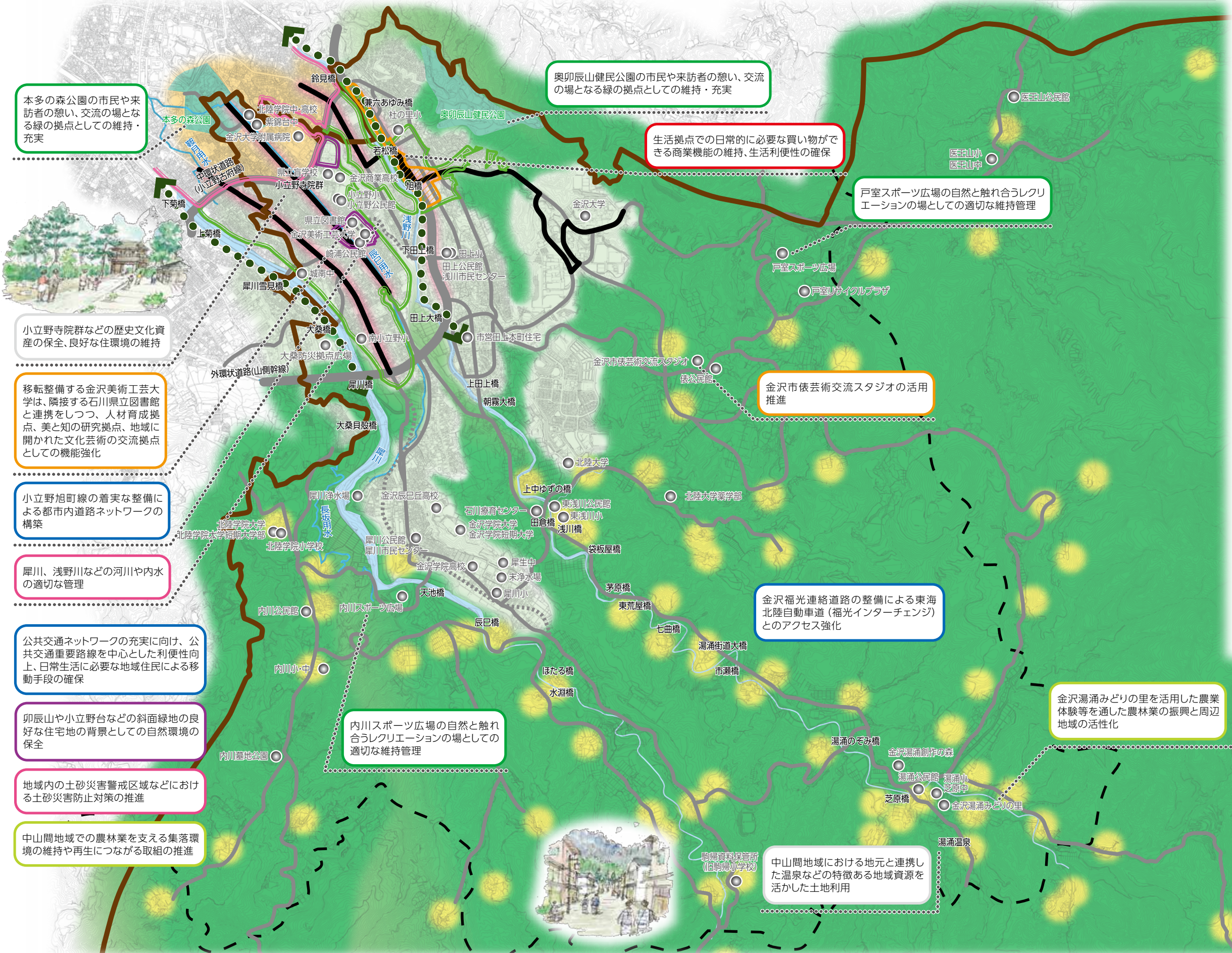
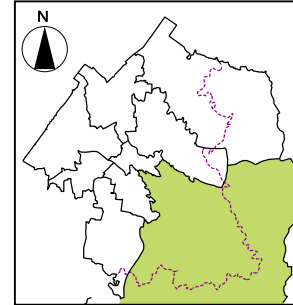
0 500 1000 1500 2000m

凡例(図面)

- 【土地利用区分】
- 中心市街地地区
 - 住居専用地区
 - 沿道活用地区(市街地)
 - 自然環境共存地区
- 【その他】
- 中山間地域集落
 - 主な公園緑地
 - 緑のネットワーク
 - 環状道路
 - 主な道路
 - 主な施設
 - 地域界
 - 都市計画区域界
- 【公共交通重要路線】
- バス路線
- 【集約都市形成計画】
- 居住誘導区域
 - 都市機能誘導区域(都心拠点)
 - 都市機能誘導区域(特定機能地区)
 - 生活拠点

凡例(方針)

- 土地利用の方針
- 市街地基盤づくり
- 交通体系づくり
- 憩いの場づくり
- 農林基盤づくり
- 自然と歴史を活かした景観づくり
- 安全安心な環境づくり
- 市民生活を支える施設づくり



本多の森公園の市民や来訪者の憩い、交流の場となる緑の拠点としての維持・充実

奥卯辰山健民公園の市民や来訪者の憩い、交流の場となる緑の拠点としての維持・充実

生活拠点での日常的に必要な買い物ができる商業機能の維持、生活利便性の確保

戸室スポーツ広場の自然と触れ合うレクリエーションの場としての適切な維持管理

小立野寺院群などの歴史文化資産の保全、良好な住環境の維持

移転整備する金沢美術工芸大学は、隣接する石川県立図書館と連携をしつつ、人材育成拠点、美と知の研究拠点、地域に開かれた文化芸術の交流拠点としての機能強化

小立野旭町線の着実な整備による都市内道路ネットワークの構築

犀川、浅野川などの河川や内水の適切な管理

公共交通ネットワークの充実に向け、公共交通重要路線を中心とした利便性向上、日常生活に必要な地域住民による移動手段の確保

卯辰山や小立野台などの斜面緑地の良好な住宅地の背景としての自然環境の保全

地域内の土砂災害警戒区域などにおける土砂災害防止対策の推進

中山間地域での農林業を支える集落環境の維持や再生につながる取組の推進

内川スポーツ広場の自然と触れ合うレクリエーションの場としての適切な維持管理

金沢市俵芸術交流スタジオの活用推進

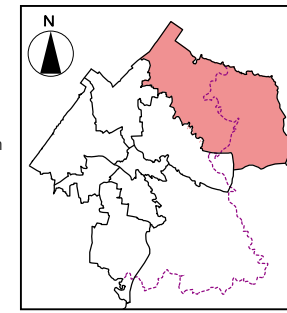
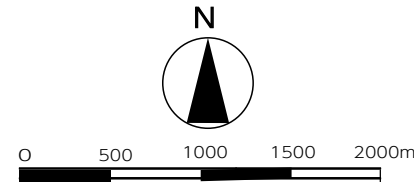
金沢福光連絡道路の整備による東海北陸自動車道(福光インターチェンジ)とのアクセス強化

金沢湯涌みどりの里を活用した農業体験等を通じた農林業の振興と周辺地域の活性化

中山間地域における地元と連携した温泉などの特徴ある地域資源を活かした土地利用

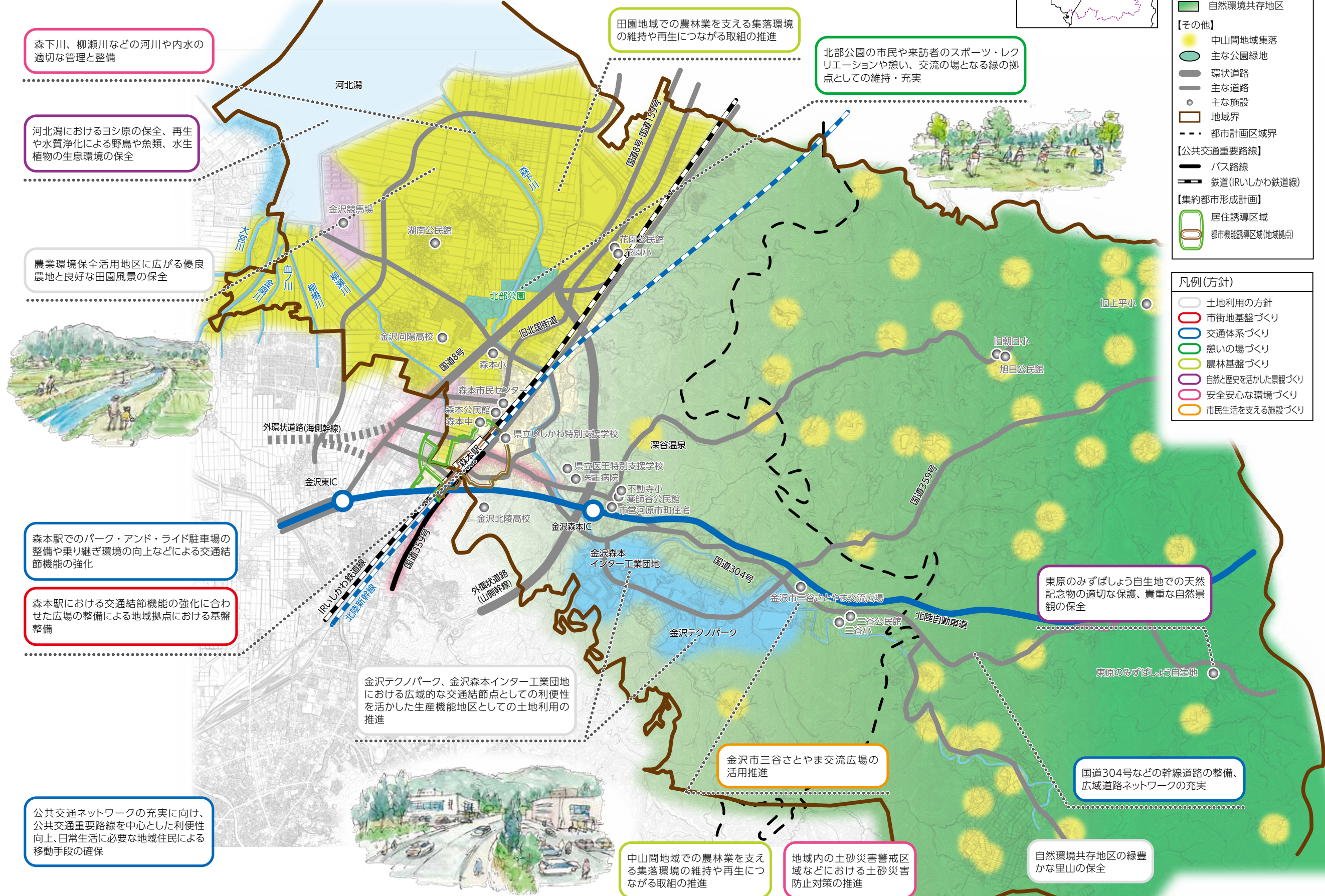
『森本駅周辺の賑わいと 里山の魅力と潤いある農地を活かした活力あるまち』

校下(地区)名: 森本・花園・湖南・薬師谷・三谷



凡例(図面)	
【土地利用区分】	
	一般住宅地区
	生産機能地区
	産業地区
	沿道活用地区(市街地)
	農業環境保全活用地区
	自然環境共存地区
【その他】	
	中山間地域集落
	主な公園緑地
	環状道路
	主な道路
	主な施設
	地域界
	都市計画区域界
【公共交通重要路線】	
	バス路線
	鉄道(IRいしかわ鉄道線)
【集約都市形成計画】	
	居住誘導区域
	都市機能誘導区域(地域拠点)

凡例(方針)	
	土地利用の方針
	市街地基盤づくり
	交通体系づくり
	憩いの場づくり
	農林基盤づくり
	自然と歴史を活かした景観づくり
	安全安心な環境づくり
	市民生活を支える施設づくり



計画の推進に向けて

推進体制

1. 庁内推進体制の充実

- 本計画は関連計画と整合を図った都市計画に関する基本的な方針を示すものであり、都市政策、都市整備、土木、環境、福祉などの各部局がさらなる連携を図ることで、計画の実現を目指します。

2. 関係機関や隣接市町との連携・協力体制の強化

- 国や県が所管する道路や港湾整備などについては、役割分担や計画内容について協議を進めるなど、国、県をはじめとする関係機関との連携・協力体制の強化を図ります。
- 公共施設などの総合管理、公共交通の充実や自然環境の保全など、広域的に取り組むことが効果的な施策については、石川中央都市圏における広域連携の推進などにより、隣接市町と行政界を超えた連携を図ります。

3. まちづくり団体との連携の強化

- 地域に根ざしたきめ細やかなまちづくりや計画の実現に向けて、NPO、事業者、大学、協議会、商店街、地元組織などの多様なまちづくり団体との連携の強化を図ります。

4. まちづくりを担う人材の育成

- 学校教育の場において、自分たちが住むまちの資源（ひと、もの、こと）の調査や探求などの活動を通じて、未来を担う子どもたちのまちづくりに対する意識啓発を図ります。
- まちづくりの様々な場面において学生やシルバー世代などの参画を促すことで、まちづくりを担う新たな人材を育成します。

5. 地域管理(エリアマネジメント)の推進

- 地域の環境に応じたまちづくりの実現のため、市民、事業者、地権者など様々な主体が、事業の計画、維持、管理、運営などの段階に携わることのできる体制づくりを推進します。

6. 民間活力の有効活用

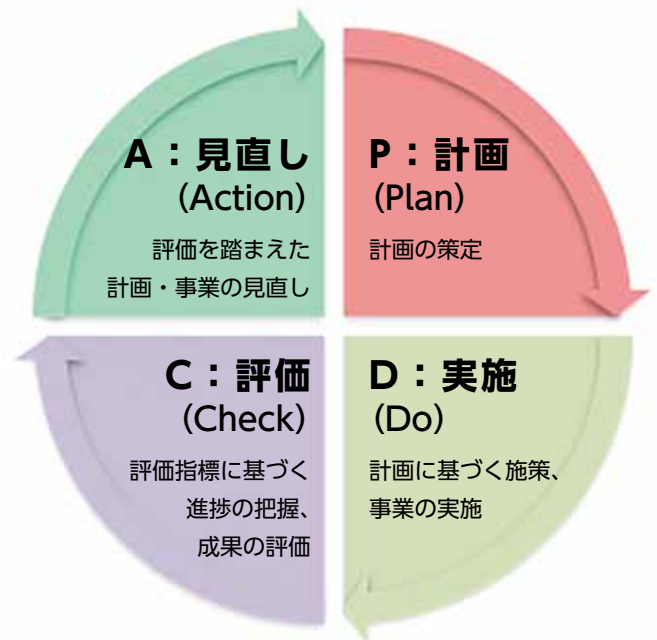
- 指定管理者制度やPPP・PFI手法など民間活力の導入により、多様化する市民ニーズに柔軟に対応できるまちづくりを推進します。

計画のマネジメント

計画の評価

- 施策の進捗状況や成果を定期的に評価
- 評価の時期は5年を基本
- 評価の結果をもとに更なる計画進捗を図る

◆ マネジメントのイメージ



評価の方針

- 評価指標を設定し定量的に行うとともに、それを補完し、総合的な観点から評価を行うため、定性的な評価を行う。
- 評価指標の設定は、関連各部門が持つ計画の成果を活用
- 「石川県都市計画マスタープラン」の指標と整合を図る。



KANAZAWA
CITY PLANNING
MASTER PLAN
2019

金沢市都市計画マスタープラン

金沢市都市整備局 都市計画課

〒920-8577 石川県金沢市広坂1-1-1

TEL/076-220-2353

FAX/076-222-5119

URL/ www4.city.kanazawa.lg.jp/29001/plan/

e-mail : tokei@city.kanazawa.lg.jp